

野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る

対応技術マニュアル

平成 29（2017）年 10 月

環境省自然環境局

**野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る
対応技術マニュアル**

目次

I. 野鳥におけるサーベイランス（調査）の概要	1
I.1. 野鳥におけるサーベイランス（調査）の概要	3
I.1.1. 本マニュアルの目的	3
I.1.2. 野鳥での対応の意義	3
I.1.3. 野鳥での対応の位置づけ	3
I.1.4. 環境省の取組	4
I.1.5. 対応レベル及び検査優先種（いわゆるリスク種）の設定と調査の概要	7
II. 高病原性鳥インフルエンザに備えて（対応編）	11
II.1. 通常時の全国での対応（対応レベル1）	16
II.1.1. 情報収集	16
II.1.2. 普及啓発	16
II.1.3. 野鳥のサーベイランスの実施	17
II.1.3.1. 鳥類生息状況等調査（p.40～）	17
II.1.3.2. 死亡野鳥等調査（p.46～）	17
II.1.3.3. 糞便採取調査（p.67～）	18
II.1.4. 危機管理体制の構築	18
II.2. 発生時の全国での対応（対応レベル2～3）	20
II.3. 発生地での対応（野鳥監視重点区域）	20
II.3.1. 野鳥監視重点区域の指定と解除	20
II.3.1.1. 公表	21
II.3.1.2. 公表後の周辺住民への対応	23
II.3.2. 異常の監視（p.42～）	24
II.3.3. 死亡野鳥等調査（p.46～）	24
II.3.4. 緊急調査（p.79～）	25
II.3.5. 関係機関との連携、啓発	25
II.3.6. 人の健康管理	26
II.4. 集団渡来地などで発生した場合の対応	28
II.4.1. 地域へのウイルス拡散防止	28
II.4.2. 群れの中での感染拡大防止	28
II.4.3. 衰弱個体の取り扱い	29
II.5. 保護収容施設等（鳥獣保護センター等）での対応	30

II.5.1. 通常時の防疫体制について	30
II.5.2. 近隣での発生時の収容鳥類等への対応.....	31
II.5.3. 傷病個体の受け入れについて.....	32
II.5.4. 感染が疑われる個体の取り扱い	32
II.5.5. 確定検査陽性個体の取り扱い.....	34
III. 調査の準備と方法（調査編）	35
III.1. 野鳥のサーベイランス（調査）について.....	37
III.1.1. 野鳥のサーベイランス（調査）の目的と意義.....	37
III.1.2. 各種調査に共通した事項	39
(1) 調査のための許認可の確認.....	39
(2) 調査機材等の準備.....	39
III.2. 鳥類生息状況等調査.....	40
III.2.1. 鳥類生息状況等調査の方法.....	41
(1) 調査員の服装.....	41
(2) 調査機材等の準備.....	41
(3) 体制.....	41
(4) 調査方法.....	42
(5) 調査結果のとりまとめ.....	42
III.2.2. 野鳥の異常の監視.....	42
(1) 監視の対象とする野鳥.....	42
(2) 監視の場所	43
(3) 監視の体制	43
(4) 監視の方法	44
(5) 監視に参画する者への対応.....	45
III.3. 死亡野鳥等調査.....	46
III.3.1. 死亡野鳥等調査の流れ.....	46
III.3.2. 死亡野鳥等調査の準備.....	48
(1) 調査のための許認可の確認.....	48
(2) 調査体制の準備	48
(3) 調査機材等の準備.....	48
(4) 調査員の服装.....	49
III.3.3. 死亡野鳥等調査の方法.....	50
(1) 死亡野鳥等の確認.....	50
(2) 死亡野鳥等の回収.....	51
(3) 回収地点の消毒	52
(4) 死亡個体の保管と廃棄.....	55
(5) 調査用紙の記入	58

(6) 検査試料の採取	58
(7) 簡易検査の実施	60
(8) 遺伝子検査機関または確定検査機関への試料の送付	61
(9) 試料の保管と廃棄.....	66
III.4. 糞便採取調査	67
III.4.1. 糞便採取調査の流れ	67
III.4.2. 糞便採取調査の準備	68
(1) 調査のための許認可の確認.....	68
(2) 調査機材等の準備.....	68
(3) 調査員の服装.....	68
III.4.3. 糞便採取調査の方法	70
(1) 調査時期.....	70
(2) 調査地	70
(3) 調査体制.....	70
(4) 調査員の管理.....	71
(5) 適切な糞便の選び方	71
(6) 採取手順.....	73
(7) 試料の送付	75
III.5. 環境試料等調査.....	78
III.6. 野鳥監視重点区域における緊急調査	79
III.6.1. 調査項目と概要	79
III.6.2. 調査方法.....	80
(1) 感染鳥等の情報の確認、記録	80
(2) 環境調査.....	81
(3) 鳥類生息状況等調査	81
(4) 大量死や異常の有無の調査.....	82
(5) 給餌等調査	82
(6) 放し飼いの調査	83
参考 野鳥におけるウイルス検査方法.....	86
検査に関して良くある質問	90
IV. 高病原性鳥インフルエンザウイルスと野鳥について（情報編）	93
IV.1. 高病原性鳥インフルエンザについて	95
IV.1.1. 高病原性鳥インフルエンザの定義.....	95
IV.1.2. 家さんの疾病	96
IV.1.3. 血清亜型（H5N1 など）とは？ーインフルエンザウイルスの構造の概要 ...	97
IV.1.4. 感染様式	98
IV.1.5. 野鳥と高病原性鳥インフルエンザウイルスの関わり	99

IV.1.6. 野鳥における実験感染で示された種差について.....	101
IV.1.7. 哺乳類への感染.....	104
IV.1.8. 野鳥の H5 亜型鳥インフルエンザウイルス感染における臨床症状と肉眼病理 所見	105
IV.2. 野鳥における高病原性鳥インフルエンザ感染状況	106
IV.2.1. 過去の感染状況.....	106
IV.2.2. 過去の野鳥のサーベイランスの結果	109
IV.2.3. 平成 22 年以降の死亡野鳥等調査結果	111
IV.3. 日本の渡り鳥	117
IV.3.1. 渡りの区分.....	117
IV.3.2. 渡り鳥の飛翔経路	118
IV.3.3. 主な渡来地におけるガンカモ類の渡りの状況	128
参考資料.....	133
参考資料 1 鳥インフルエンザ発生時の接触者等への調査	135
参考資料 2 野鳥における鳥インフルエンザ (H5N1) の発生への対応について (厚生 労働省)	143
参考資料 3 インターネット上の情報源	149